

## 願えば、かなう

残暑の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

先日観た映画にて、ドーバー海峡(イギリスとフランスの間の海峡、約34キロ)を泳いだ60歳の女性のインタビューのシーンがありました。記者に「今の気持ち」を求められ、彼女が言った言葉が「願えば、かなう」でした。



代表取締役社長 吉田治伸

私は、この「願えば、かなう」という言葉が、大好きです。願いはかなう物なのです。かなわない人の多くは、ただ「あきらめた」人なのです。あきらめずに、それなりに努力していれば「願い」は必ず「かなう」と信じています。

支店長になった時(10年程前)、障がいを持った方を現場に雇い入れました。現場の人に怒られました。理由は、「(その分)倍働かなくていけない。」です。当時、会社が社員に貧しい対応をしていたから、現場には慢性的な人手不足と信頼低下で「被害者意識」が蔓延していました。社内報7月号にハンディのある社員に対する応援ポケットカードが載っていました。あのカードを読んだ時、涙が出るほどうれしかったのであります。やっとハンディのある人を受け入れられる会社になりつつある、と。これも私の一つの願いでした。

私の会社に対する「願い」は、退職する時に「良い仕事」、「良い会社」であった、とだけ思っていた会社にする事です。「誇りある楽しい仕事」と「適材適所に適正配分」を通じて「やりがい」のある会社にする事は(まだまだですが)最大の「願い」です。

あきらめずに頑張ります。

9月になってもまだまだ暑いようです。ご自愛下さい。